

区政に関する質問・意見について

	内容	委員	担当	回答
1	平和学習の取組について、イベントカレンダーにも記載しておいた方が良い。	岡倉委員	市民協働課 総務課 (総合企画)	イベントカレンダーは、区政会議委員の皆様にご参加いただけるイベント等を情報提供することで、ご興味を持たれた催しなどにご参加いただき、区役所事業へのご理解を深めていただく目的で作成しています。このため、小学生を対象に限定しています平和学習会は記載しておりませんが、東成区の児童に戦争体験を伝えていく本事業については、ホームページ等に掲載し、区民の方々に広く事業の周知を図ってまいります。
2	地域防災対策について、地域での具体的な防災対策が見えてこない。いろいろと訓練を実施しているが、避難所をスムーズに開設できるか不安があるため、実際の開設訓練やそのアドバイスが必要と感じる。	徳永委員	市民協働課	各地域において避難所開設・運営訓練を実施する際には、区役所や危機管理室も積極的に関与していきたいと考えています。また、令和2年度に避難所運営マニュアルを策定した玉津中学校につきましては、令和3年度に4地域（東小橋・大成・中道・北中道）、区役所及び危機管理室が連携して訓練を実施する予定です。
3	コロナ禍で行事の中止が多かったが、予算どおりに使われているのか。また、柔軟性をもち変化に対応しているのか。	高橋委員	総務課 (総務)	ご指摘のとおり、令和2年度は多くの行事が中止になりました。一方で、例年になかったコロナ感染症対策が必要となったため、予算については、事業所管にて検討のうえ、コロナ禍を想定した避難所対策備品購入費用にあてるなど柔軟に執行させていただいています。
4	東成区には多くの外国人が住んでいるが、少子高齢化等が進むこれからの社会に外国人の助けが必要と考える。運営方針や予算案には、外国人が困ったことなどを相談したり、区民として助け合える区の在り方が必要と考える。	椎委員	総務課 (総合企画)	運営方針の目標は、誰一人取り残さないというSDGsの視点に基づく持続可能なまちづくりを進めることとしています。この目標実現に向け、いただきましたご意見を参考にさせていただき、外国人の方を含む区民誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。
5	コロナ禍により、警察官が交差点に立って頂く回数が少ない為、信号無視等が増えている。私たち民間では無視する人・自転車に注意はしても止める事はできない。区役所から警察に対し、出来るだけ立って頂けるよう、お願いしたい。	馬場委員	市民協働課	警察署から令和2年度はコロナ禍のため、各種キャンペーン活動の代替措置として、主要交差点等での立番はじめ区内巡回を積極的に実施していることを確認しています。区役所としても警察等関係機関と情報共有の上、随時巡回箇所の検討を図りつつ、青色防犯パトロール活動を実施してまいります。
6	他地域の訓練の場を見学をできるよう、区役所から他地域に連絡して頂きたい。	馬場委員	市民協働課	各地域の訓練に関する情報を共有できるようにしていきます。